

3 源泉所得税

3-1 課税状況

(9) 給与所得、退職所得の課税状況の累年比較

区分	給与所得				退職所得		
	官公庁		その他		人員	支払金額	源泉徴収税額
	支払金額	源泉徴収税額	支払金額	源泉徴収税額			
	千円	千円	千円	千円	人	千円	千円
平成8年分	2,940,714,730	141,198,890	12,891,502,540	418,315,818	76,830	510,175,620	9,681,334
9	3,448,640,364	156,250,436	14,094,552,472	465,687,242	82,056	581,905,064	11,434,469
10	2,965,726,961	128,031,059	10,827,141,953	360,459,566	86,628	546,083,521	10,723,494
11	3,354,406,159	132,367,474	12,720,889,980	363,189,244	92,545	576,283,900	11,118,226
12	3,320,940,868	126,788,524	11,078,217,937	350,552,609	81,045	548,317,251	10,438,599
13	3,365,137,680	135,030,330	11,099,332,787	330,842,697	104,722	752,978,813	13,497,846

(注) この表は、「(8)給与所得、退職所得の課税状況」の累年比較を示したものである。

(10) 報酬・料金等の課税状況

区分	人員	支払金額	源泉徴収税額
	人	千円	千円
平成8年分	772,748	754,011,608	41,997,609
9	745,092	694,839,656	40,901,482
10	733,516	652,403,629	36,514,191
11	714,905	666,968,278	35,725,054
12	683,853	628,408,807	35,257,956
13	969,989	565,800,710	34,940,225
法第204条該当			
原稿料、作曲料、放送謝金、講演料等の報酬又は料金	268,516	17,401,352	2,021,509
弁護士、税理士等の報酬又は料金	320,632	66,152,421	7,544,870
診療報酬	7,905	186,659,647	16,959,646
職業野球の選手、騎手、外交員等の報酬又は料金	83,382	83,030,356	4,663,161
芸能等についての出演、演出等の報酬又は料金	6,319	4,440,847	485,707
バー、キャバレーのホステス等の報酬又は料金	14,168	16,797,367	879,587
契約金・賞金	9,718	6,307,744	186,921
小計	710,640	380,789,734	32,741,401
法第203条の2該当〔公的年金等〕	130,965	131,160,885	1,255,151
法第207条該当〔生命保険契約等に基づく年金〕	127,080	44,371,479	101,657
法第174条該当〔芸能人の役務提供法人等の報酬又は料金〕	1,304	9,478,612	842,017
計	969,989	565,800,710	34,940,225
災害減免法により徴収猶予したもの	—	—	—

調査対象等：平成13年分の報酬・料金などの源泉所得税について、平成14年4月30日までに報酬・料金などの支払者から提出された「法定資料の合計表（報酬・料金・契約金及び賞金の支払調書）」に基づいて作成した。

(注) この表は、標本調査に基づく推計値である。